

5/24～26 5年箱根移動教室



子どもたちにとっては、初めて学年全員で過ごした移動教室です。(昨年はコロナ対策のため、学年を半分に分けての富浦移動教室でした。)集団生活の中で、集団の一員としての経験を積んだり、リーダーとして全体を引っ張る経験を積んだりしました。さらに学習面では探究ユニットのセントラルアイデア「人は地域の環境や歴史を受け入れて、明るい未来を切り拓いている」を拠り所に自分なりの探究を深めていく体験活動も行いました。大きく成長できたことと思います。



<1日目> 箱根旧街道 わらじハイク

自分でわらを編んで作った「わらじ」をはいて、昔の人の気分になって旧街道を歩きました。風呂敷で包んだ荷物を背負って歩き、お昼は竹の皮で包んだおにぎりを頬張りました。最後はわらじがぼろぼろになりながらも全員歩ききりました。普段何気なく履いている靴のありがたみも分かりました。

ホテルでは友だちと一緒に温泉に入り、夕食を食べ、布団で寝ました。「同じ屋根の下同じ釜の飯を食う」という言葉の意味を体感しました。



学校中庭での出発式



手作りわらじ



箱根旧街道 畑宿～七曲～甘酒茶屋～石畳～芦ノ湖畔～杉並木～関所跡までの約5km



グループごとに歩きました。



お奉行様に手形を見せ、通行の許可をいただきました。



みんなで箱根八里を歌いました。

箱根八里
鳥居枕(まこと) 作詞
滝廉太郎 作曲
箱根の山は天下の険
函谷関も ものならず
万丈の山 千仞の谷
前に登え 後方に支う
雲は山をめぐり霧は谷をぞす
昼なお暗き 杉の並木
羊腸の小径は 百なめらか
一夫 関にあたるや 万夫も開けな
天下に旅する 剛毅のものふ
大刀腰に 足駄がけ
八里の岩根 ふみならず
かくそありしか 往時のものふ



芦の湖畔のホテル前で開校式



お風呂はもちろん温泉です。



声の大きさに注意を払いながらもみんなで食事の楽しいひととき



5/24~26 5年箱根移動教室

<2日目>箱根ウォッチング「人は地域の環境や歴史を受け入れて、明るい未来を切り拓いている」



CI(セントラルアイデア)を拠り所にし箱根の歴史・食文化・文化・地形・気候・観光などを切り口に、自分の問いを体験活動で探究しました。教師の助言を受けながら自分たちでコースを設定し、体験だけでなく専門家の先生に教えていただいたり、様々な人にインタビューをしたりしました。探究はさらにつづいていきます。

夕食後は、和楽会を行いました。レク長の子どもたちが準備したクイズやゲーム、出し物で盛り上がりました。みんなを楽しませるための企画・運営の経験値を上げました。



朝のお目覚め



朝食をしっかり食べました。



箱根ウォッチング

7つのグループに分けられました。バスやロープウェイ、遊覧船を移動手段とし、自分たちで考えたコースで箱根の様々な切り口同士をつなげて捉えようとしていました。



お腹いっぱいになりました。



盛り上がった和楽会 「10秒ピッチ」「お笑い」「聖徳太子ゲーム(ステレオゲーム)」「イントロクイズ」「歌(箱根八里)」



5/24~26 5年箱根移動教室



<3日目> 金時山登山

一人では難しいこともみんなでやるからできる事っていろいろあります。お互いに声を掛け合い、励まし合い、それを乗り越えるという経験が積めたことと思います。

本校では、登山の初めに天突き体操というものをします。「ヨイショーツ！」「ヨイショーツ！」みんなで元気を注入しました。

山頂では美しい富士山が皆を迎えてくれました。

天気に恵まれた3日間。今回の移動教室の経験をこれからの学校生活にも生かして行ってほしいと思います。



箱根は40万年前頃から火山活動が活発になり、大きな噴火がくりかえしおこることでカルデラの凹地ができ、周りの残った山々が外輪山となり、約3000年前に今の地形になりました。その外輪山に位置する金時山は神奈川県と静岡県との境界に立つ山です。標高は1212mで、山名の通り金太郎にまつわる伝説が残されています。頂上からは箱根全体を見渡せます。山の連なりで囲まれた凹地の中に山があり湖があり湿原が広がっている様子が分かります。富士山が大変美しく見ることのできる場所です。

箱根金時登山



天突き体操「ヨイショーツ！」「ヨイショーツ！」



帰りのバスではおやつを食べました。



保護者のみなさん、先生方が出迎えてくれました。

